

Safe Volu

(Former First Aid)

静岡県赤十字安全奉仕団機関紙 No.42 平成17年10月1日発行

ワールド・ファースト・エイドデー盛況の中で終了！

9月10日(土)駿東郡清水町の「サントムーン柿田川」において、平成17年度のワールド・ファースト・エイドデーが開催されました。今年度は、静岡(中部)・浜松(西部)に次ぐ三度目の大会で、年度を通じて「愛と平和」のメッセージを発信している「RED CROSS SHIZUOKA Love & Peace Message」の一環として、県下に情報を発信しました。

協力者の中から、稲田武司団員(東部地区)に報告をお願いしました。

「当日室内に、『Love & Peace Message』コーナーを設け、メッセージの受付・記念撮影をして来場者にPRしました。また、10:00から14:30までAEDが体験できるコーナーや14:45からは、COAST-FMの公開録音で『Love & Peace Message』の紹介や15:30から包帯巻きコンテストを行いました。特に包帯巻きコンテスト(4名×2回実施)は、かぼちゃや大根等の野菜に、三角巾を時間内に美しさと早さを競い巻き上げました。優勝者には、豪華な記念品?を差し上げました。残暑も厳しい中、大いに盛り上がった1日でした。」協力者の皆さん、お疲れ様でした。

(赤十字事業部会)

救急法フォローアップ講習会(支部主催)に協力します

10月2日(日)、支部において「救急法フォローアップ講習会」が開催されます。本講習会は支部主催で実施されますが、本団が昨年同様に全面的に協力し、救急員有資格者のスキルアップを目指して講習会を展開していきます。救急員有資格者の受講者数は、50人を超えました。多くの人々に注目されている講習会に、今年も協力できることをとても誇りに思います。

また、普段の講習終了後に受講者の皆さんと触れ合う時間が皆無に等しいということを考えれば、受講者との再会により、自分の「指導技術・能力」について評価・検証ができる貴重な一日となることは間違いありません。この点では、自らのスキルアップにもつながる講習会であると思います。そして、常日頃の「養成講習会」が、「検定対策」的なスキル指導や講習の進め方になっていることを鑑み、今回のフォローアップ講習会では、スキルの持つ目的や意味を理解していただくように支部と十分な調整をし、その結果を今回配慮いたしました。昨年度とはまたひと味違った面を体験していただきたいと思えます。

(訓練・研修部会)

「大道芸ワールドカップ in 静岡2005」まで後1ヶ月

ボランティア登録も順調に進み、救急法フォローアップ講習会の時に本団についての説明をしていますので、その中からの協力者が出揃えば今年度のローテーション表が完成できます。今年度からは、救護に関わる団体の代表者による調整会を持ち、来場者と出場者及びスタッフの安全確保について、昨年よりもより役割分担を明確にしていきたいと思えます。11月2日から6日までの5日間、皆さんのご協力をお願いいたします。

(イベント救護部会)

「今月の眼(見た)・耳(聴いた)！」「ストレスと心の関係！つき合い上手に」

ストレスと心の関係は、指とゴムまりにたとえられます。指でゴムまりを押せばへこみますが、指を離せば元に戻ります。心はもともとゴムまりのようにストレスをはね返す力を持っているのです。ストレスは「悪」のイメージが強くありますが、良いストレスもあるのです。良いストレスは生活のスパイスになり、働くエネルギーに変わります。真面目・几帳面・完全主義の人は、ストレスに犯されやすいのです。全力投球が一番悪い！腹八分・・・あるいは七分勝ちの哲学で、少しファジーな生き方をおすすめします。「負けるが勝ちだ！」の心がけも、良いのではないのでしょうか？！

(広報・機関紙部会)

